本文

官報

第四千二百一號

NO.4201

大正十五年八月二十四日　火曜日

内閣印刷局

廳令

◉樺太廳令第二十號

農畜産指導員補助規程左ノ通定ム

大正十五年七月二十一日

樺太廳長官　昌谷　彰

農畜産指導員補助規程

第一條　町村ニ於テ農畜産指導ニ關スル技術員ヲ置キタル場合ハ本令ニ依リ其ノ給料ノ二分ノ一以內ヲ補助スルコトアルヘシ

第二條　本令ニ依リ補助ヲ受ケムトスルトキハ町村長ヨリ左ノ書類ヲ添附シ每年二月三十一日迄ニ願出ツヘシ

一　其ノ年度歲入出豫算表

二　農畜産ニ關スル勸業施設概要書

三　四月一日ヨリ翌年三月三十一日ニ至ル技術員ノ氏名及其ノ給料額調

四　技術員ノ履歷書

第三條　本令ニ依リ補助ヲ受ケタル場合ハ町村長ハ技術員ヲシテ一年百日以上其ノ部內ヲ巡回指導セシムヘシ但シ年度半ニシテ採用シタルモノハ樺太廳長官ニ於テ適宜其ノ日數ヲ定ム

第四條　樺太廳長官必要ト認ムルトキハ町村長ニ其ノ技術員ヲシテ農畜産ニ關スル調查指導ニ從事セシムヘキヲ命スルコトアルヘシ

第五條　技術員若ハ其ノ給料ニ異動ヲ生シタルトキハ町村長ハ理由ヲ具シ樺太廳長官ニ屆出ツヘシ

新ニ技術員ヲ任命セル場合ハ前項ノ屆出ニ際シテ其ノ履歷書ヲ添附スヘシ

第六條　前條ノ屆出アリタル場合ハ改メテ補助金ヲ廢止シ若ハ變更スルコトアルヘシ

第七條　補助金ハ月割ヲ以テ交付ス

技術員欠員ノ月ハ之ヲ交付セス但シ技術員ニ異動ヲ生シタルトキハ其ノ月ノ在職十六日以上ノ場合ハ全月分ヲ、十五日以內ノ場合ハ半月分ヲ支給ス

第八條　本令ニ依リ補助ヲ受ケタル場合ハ町村長ハ該年度ニ於ケル事業成績ヲ四月三十日迄ニ樺太廳長官ニ報告スヘシ

第九條　正當ノ事由ナクシテ第三條及第八條ニ違背シ若クハ第五條ノ屆出ヲ怠リタル場合ハ樺太廳長官ハ補助ヲ取消シ又ハ已ニ交付シタル補助金ヲ返還セシムルコトアルヘシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◉樺太廳訓令第百八十三號

鐵道事務所

樺太廳鐵道職員被服規程中左ノ通改正ス

大正十五年七月二十一日

樺太廳長官　昌谷　彰

第一表ニ左ノ通加フ

六二	船	長	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六三	水	夫長	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六四	舵	夫	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六九	水	夫	二	二	二	二	二	二	二	二	二
六六	機關長		一	一	一	一	一	一	一	一	一
六五	火夫長		一	一	一	一	一	一	一	一	一
六八	油	差	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六九	火	夫	二	二	二	二	二	二	二	二	二
七〇	船	夫	三	三	三	三	三	三	三	三	三

第一表備考第一號中「心得」ノ次ニ「見習」ヲ加フ

第二表中上衣、地質ノ部備人ノ欄「夏服紺小倉地」ノ次ニ「但シ舵夫、水夫、油差、火夫ハ黑又ハ紺セル地」ヲ加フ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◉樺太廳訓令第百八十四號

鐵道事務所

船舶從事員服務規程左ノ通定ム

大正十五年七月二十一日

樺太廳長官　昌谷　彰

船舶從事員服務規程

第一章　總則

第一條　船舶從事員ノ職名左ノ如シ

甲板部

船長、水夫長、舵夫、水夫、水夫見習

機關部

機關長、火夫長、油差、火夫、火夫見習

解舟部

船夫

第二條　船舶從事員ハ法規令達ヲ格守シ誠實ニ其ノ職務ニ從事スヘシ

第三條　船舶從事員ハ言行ヲ愼ミ禮節ヲ重ンシ苟モ品位ヲ失墜スルカ如キ所爲アルヘカラス

第四條　船舶從事員ハ妄ニ執務場所ヲ離レ若クハ執務時間ヲ變更シ又ハ職務ヲ交換スヘカラス

第五條　船舶從事員ハ常ニ火氣ノ取扱ニ注意シ火災ノ虞ナキ樣嚴重ニ警戒スヘシ

第六條　船舶從事員ハ執務中所定ノ服ヲ著用シ其ノ整裝ニ注意スヘシ

第七條　船員ハ船長ノ許可ヲ受クルニ非サレハ船舶ヲ離ルルコトヲ得ス

第八條　船舶從事員ハ旅客ニ對シ懇切丁寧ヲ旨トシ苟モ粗暴不遜ノ言行アルヘカラス

第九條　船舶從事員カ其ノ乘組ミ居ル船舶ニ乘降スル場合ニハ相當ノ服裝ヲ爲スヘシ

第十條　船舶從事員ハ自己ノ日用品ノ外私ニ物品ノ船積ヲ爲スコトヲ得ス

第二章　各則

第一節　甲板部員

第十一條　船長ハ上司ノ指示ヲ承ケ船舶ノ運航ヲ掌リ且一切ノ船務ヲ統理シ所屬船員ヲ指揮監督ス

第十二條　船長ハ常ニ船內ノ秩序ヲ嚴正ニスヘシ

第十三條　船長ハ船員ノ技能、品行及勤惰ヲ監查シ其ノ意見ヲ上司ニ申告スヘシ

第十四條　船長ハ常ニ旅客ノ待遇、貨物ノ安全竝運航上ノ經濟ニ注意スヘシ

第十五條　船長ハ法規令達ニ定ムル申請報告書類ヲ遲滯ナク作成處理スヘシ

訓　令

◉樺太廳訓令第百八十二號

內務部

郵便局

觀測所

明治四十四年訓令第五號氣象局報取扱規程中左ノ通改正ス

大正十五年七月二十一日

樺太廳長官　昌谷　彰

第一條中「測候所」ヲ「觀測所」ニ、「每日午前六時又ハ十時」ヲ「每日午前六時、同十時、正午及午後六時」ニ改ム

同條第四號中「片假名」ノ下ニ「又ハ片假名及數字」ヲ加フ

附　則

本令ハ大正十五年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

第4201号　大正15年8月24日　火曜日　第三種郵便物認可　官報（日刊）

第十六條　船長ハ法定書類及其ノ他ノ重要ナル書類ヲ常ニ船内ニ整備シ置クヘシ

第十七條　船長ハ不慮ノ災厄ニ備ヘンカ爲豫メ防火、救難ニ周到ナル注意ヲ爲スヘシ

第十八條　船長ハ時々船體ノ要部及屬具ヲ檢シ之カ保存方法ニ注意シ異狀アルコトヲ發見シタルトキハ速滯ナク其ノ現狀ヲ詳記シ之ヲ上司ニ報告スヘシ

機關ノ要部其ノ屬具ニ付異狀アルトキ亦同シ

第十九條　船長ハ船體又ハ機關ノ竝其屬具ニ對シ修繕若クハ模樣替ヲ爲スノ必要アルトキハ申請書ヲ作成シ之ヲ上司ニ提出スヘシ但シ船員ニ於テ施工シ得ル修繕ハ可成船員ヲシテ之ヲ爲サシムヘシ

第二十條　船長ハ毎日一回以上船内ヲ巡檢スヘシ

第二十一條　船長ハ正當ノ事由アルニ非サレハ少クトモ作業時刻三十分前ヨリ作業完了迄離船スルコトヲ得ス

第二十二條　船長離船スルトキハ水夫長ヲシテ船内ヲシムヘシ船長、水夫長共ニ離船セントスルトキハ船長ハ上司ノ許可ヲ受クヘシ

第二十三條　船長ハ航海日誌及甲板部屬具目錄ノ記入竝整理ノ責ニ任ス

第二十四條　水夫長ハ船長ノ指揮ヲ承ケ甲板部屬員ヲ監督シ甲板部一切ノ作業ニ從事スヘシ

第二十五條　水夫長ハ船長ノ指揮ヲ承ケ屬具及諸物品ノ取扱、保管等ニ從事スヘシ

第二十六條　舵夫ハ船長ノ指揮ヲ承ケ所定ノ當直ヲ爲シ操舵、看守、巡視ノ作業ニ從事スヘシ

第二十七條　水夫及水夫見習ハ船長ノ指揮ヲ承ケ甲板部ノ服務ニ從事スヘシ

第三節　機關部員

第二十八條　機關長ハ船長ノ指揮ヲ承ケ機關部一切ノ業務ヲ擔當シ部員ヲ指揮監督スヘシ

第二十九條　機關長ハ部員ノ技能、品行及勤惰ヲ監查シ其ノ意見ヲ船長ニ申告スヘシ

第三十條　機關長ハ常ニ機關運轉上ノ經濟ヲ得テ一昨年夏支那各省ニ起リタル水害ノ救濟資金ニ充當スル爲各海關及海關ノ兼管スル各常關ニ於テ客年十一月一日ヨリ四月間輸出入貨物ニ對シ其ノ現行關稅率ノ一割ニ相當スル附加稅ヲ增徵シタルコト客年外務省告示第七十六號ノ通ナル處今般支那政府ハ右救濟ノ目的ヲ達成スル爲更ニ二月間該附加稅ノ徵收ヲ繼續スルコトニ付關係列國ノ同意ヲ得本年十月一日ヨリ之ヲ實施スルコトセリ因ニ今回ハ前回ノ場合ト異リ右實施期中ニ到著シタル貨物ハ假令實施期日前ニ支那ニ向ケ積送セラレタルモノト雖モ一律右附加稅ヲ賦課セラルヘシ

大正十五年八月二十四日

外務大臣　男爵　幣原喜重郎

◉内務省告示第百十四號

國籍法第二十條ノ二第二項ノ規定ニ依リ日本國籍ノ離脫ヲ爲シタル者左ノ如シ

大正十五年八月二十四日

内務大臣　濱口　雄幸

原　籍　鹿兒島縣姶良郡　福山村福山三十番戸

現住所　北米合衆國加州カンプトン市アル一郵函三〇

廣瀨　靱夫

廣瀨　重順

原　籍　熊本縣玉名郡岱合村大字三崎三百四十五番地

現住所　北米合衆國加州サンタバーバラ郡ガダルーブ郵函百六

坂本　昇

坂本　晃

原　籍　山形縣東置賜郡宮内村二千六百五十五番地

現住所　北米合衆國加州ロングビーチ市エルム街二百三十九番

遠藤　博

◉遞信省告示第千六百十號

大正十五年八月十五日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置シ無線電報ニ限リ之ヲ取扱フ

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

名　稱　位　置　定繫港

葛城山丸無線電信取扱所　三井物産株式會社所屬汽船葛城山丸　神　戸

◉遞信省告示第千六百十一號

大正十五年八月十五日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

局　名　葛城山丸　呼出符號　JHZB

◉遞信省告示第千六百十二號

大正十五年八月二十日ヨリ左記鑛業特設電話所ヲ廢止ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

名　稱　位　置

豐富鑛業特設電話所　北海道天鹽國天鹽郡幌延村

◉遞信省告示第千六百十三號

大正十五年八月二十二日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置シ無線電報ニ限リ之ヲ取扱フ

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

名　稱　位　置　定繫港

巴陵丸無線電信取扱所　日清汽船株式會社所屬汽船巴陵丸　横　濱

◉遞信省告示第千六百十四號

大正十五年八月二十二日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「八州丸」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

局　名　巴陵丸　呼出符號　JIDB

告示

◉外務省告示第四十九號

支那政府カ帝國政府及關係各國政府ノ同意ヲ得テ一昨年夏支那各省ニ起リタル水害ノ救濟資金ニ充當スル爲各海關及海關ノ兼管スル各常關ニ於テ客年十一月一日ヨリ四月間輸出入貨物ニ對シ其ノ現行關稅率ノ一割ニ相當スル附加稅ヲ增徵シタルコト客年外務省告示第七十六號ノ通ナル處今般支那政府ハ右救濟ノ目的ヲ達成スル爲更ニ二月間該附加稅ノ徵收ヲ繼續スルコトニ付關係列國ノ同意ヲ得本年十月一日ヨリ之ヲ實施スルコトセリ因ニ今回ハ前回ノ場合ト異リ右實施期中ニ到著シタル貨物ハ假令實施期日前ニ支那ニ向ケ積送セラレタルモノト雖モ一律右附加稅ヲ賦課セラルヘシ

大正十五年八月二十四日

外務大臣　男爵　幣原喜重郎

◉内務省告示第百十四號

國籍法第二十條ノ二第二項ノ規定ニ依リ日本國籍ノ離脫ヲ爲シタル者左ノ如シ

大正十五年八月二十四日

内務大臣　濱口　雄幸

原　籍　鹿兒島縣姶良郡　福山村福山三十番戸

現住所　北米合衆國加州カンプトン市アル一郵函三〇

廣瀨　靱夫

廣瀨　重順

原　籍　熊本縣玉名郡岱合村大字三崎三百四十五番地

現住所　北米合衆國加州サンタバーバラ郡ガダルーブ郵函百六

坂本　昇

坂本　晃

原　籍　山形縣東置賜郡宮内村二千六百五十五番地

現住所　北米合衆國加州ロングビーチ市エルム街二百三十九番

遠藤　博

◉遞信省告示第千六百十號

大正十五年八月十五日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置シ無線電報ニ限リ之ヲ取扱フ

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

名　稱　位　置　定繫港

葛城山丸無線電信取扱所　三井物産株式會社所屬汽船葛城山丸　神　戸

◉遞信省告示第千六百十一號

大正十五年八月十五日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「春日山丸」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

局　名　葛城山丸　呼出符號　JHZB

◉遞信省告示第千六百十二號

大正十五年八月二十日ヨリ左記鑛業特設電話所ヲ廢止ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

名　稱　位　置

豐富鑛業特設電話所　北海道天鹽國天鹽郡幌延村

◉遞信省告示第千六百十三號

大正十五年八月二十二日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置シ無線電報ニ限リ之ヲ取扱フ

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

名　稱　位　置　定繫港

巴陵丸無線電信取扱所　日清汽船株式會社所屬汽船巴陵丸　横　濱

◉遞信省告示第千六百十四號

大正十五年八月二十二日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「八州丸」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

局　名　巴陵丸　呼出符號　JIDB

◉遞信省告示第百十五號

大正十五年八月十九日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

發受所名	呼出符號	對手電信官署ノ種別
第二利洋丸記送（會社第二五圓丸）	JEMB	各海岸局及各和文電報局

◉遞信省告示第百十六號

大正三年十一月遞信省告示第七百九十九號呼出區域中左ノ通改正シ大正十五年八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

呼出區域	一島取縣	東伯郡	赤碕町	呼出受持局
		同	別所	
	縣	郡	成實村	赤碕
			大字出上	
			大字錦織谷	

◉遞信省告示第百十七號

大正三年十一月遞信省告示第七百九十九號呼出區域中左ノ通改正シ大正十五年八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

呼出區域	一島根縣	美濃郡	匹見村	大字匹見
				大字中山根下、同山根上、同半田、同正平地、同植地
	縣	郡	上村	匹見
				同野入、同諏訪
	同縣	那賀郡	弥高村	匹見

◉遞信省告示第百十八號

大正四年勅令第二百十五號ニ基ク請願ニ依リ大正十五年九月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

名稱	位置
相樂郡	加茂村

◉遞信省告示第百十九號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百二十號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百二十一號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百二十二號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百二十三號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百二十四號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百二十五號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百二十六號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百二十七號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百二十八號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百二十九號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百三十號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百三十一號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百三十二號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百三十三號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百三十四號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百三十五號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百三十六號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百三十七號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百三十八號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百三十九號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百四十號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百四十一號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百四十二號

大正十五年八月十四日ヨリ大正十四年九月遞信省告示第千三百五十號海岸局、船舶局、固定局及託送發受所名等中「第二利洋丸記送」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

船舶局	第二五圓丸（會社第二五圓丸）	JEMB	船舶局

◉遞信省告示第百四十三號

大正十一年三月遞信省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正シ八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

呼出區域	一島根縣	美濃郡	匹見村
			大字匹見
			大字中山根下、同山根上、同半田、同正平地、同植地
	縣	郡	上村
			匹見
			同野入、同諏訪
	同縣	那賀郡	弥高村
			匹見

◉遞信省告示第百四十四號

大正十一年三月遞信省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正シ八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

呼出區域	一島根縣	東伯郡	赤碕町
			大字赤碕
			同　別所
	縣	郡	成實村
			大字出上
			大字錦織谷

呼出受持局	赤碕

◉遞信省告示第百四十五號

大正十一年三月遞信省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正シ八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

呼出區域	一島取縣	東伯郡	赤碕町
			大字赤碕
			同　別所
	縣	郡	成實村
			大字出上
			大字錦織谷

呼出受持局	赤碕

◉遞信省告示第百四十六號

大正十一年三月遞信省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正シ八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

呼出區域	一島根縣	美濃郡	匹見村
			大字匹見
			大字中山根下、同山根上、同半田、同正平地、同植地
	縣	郡	上村
			匹見
			同野入、同諏訪
	同縣	那賀郡	弥高村
			匹見

◉遞信省告示第百四十七號

大正十一年三月遞信省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正シ八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

呼出區域	一島根縣	美濃郡	匹見村
			大字匹見
			大字中山根下、同山根上、同半田、同正平地、同植地
	縣	郡	上村
			匹見
			同野入、同諏訪
	同縣	那賀郡	弥高村
			匹見

◉遞信省告示第百四十八號

大正十一年三月遞信省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正シ八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

呼出區域	一島根縣	美濃郡	匹見村
			大字匹見
			大字中山根下、同山根上、同半田、同正平地、同植地
	縣	郡	上村
			匹見
			同野入、同諏訪
	同縣	那賀郡	弥高村
			匹見

◉遞信省告示第百四十九號

大正十一年三月遞信省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正シ八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

呼出區域	一島根縣	美濃郡	匹見村
			大字匹見
			大字中山根下、同山根上、同半田、同正平地、同植地
	縣	郡	上村
			匹見
			同野入、同諏訪
	同縣	那賀郡	弥高村
			匹見

◉遞信省告示第百五十號

大正十一年三月遞信省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正シ八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

呼出區域	一島根縣	美濃郡	匹見村
			大字匹見
			大字中山根下、同山根上、同半田、同正平地、同植地
	縣	郡	上村
			匹見
			同野入、同諏訪
	同縣	那賀郡	弥高村
			匹見

◉遞信省告示第百五十一號

大正十一年三月遞信省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正シ八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

呼出區域	一島根縣	美濃郡	匹見村
			大字匹見
			大字中山根下、同山根上、同半田、同正平地、同植地
	縣	郡	上村
			匹見
			同野入、同諏訪
	同縣	那賀郡	弥高村
			匹見

◉遞信省告示第百五十二號

大正十一年三月遞信省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正シ八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

呼出區域	一島根縣	美濃郡	匹見村
			大字匹見
			大字中山根下、同山根上、同半田、同正平地、同植地
	縣	郡	上村
			匹見
			同野入、同諏訪
	同縣	那賀郡	弥高村
			匹見

◉遞信省告示第百五十三號

大正十一年三月遞信省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正シ八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

遞信大臣　安達　謙藏

呼出區域	一島根縣	美濃郡	匹見村
			大字匹見
			大字中山根下、同山根上、同半田、同正平地、同植地
	縣	郡	上村
			匹見
			同野入、同諏訪
	同縣	那賀郡	弥高村
			匹見

◉鐵道省告示第百五十三號

大正十一年三月鐵道省告示第十一號連帶運輸ノ範圍及特種取扱事項第一條別表中左ノ通改正シ八月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年八月二十四日

鐵道大臣　子爵　井上匡四郎

(1)ノ四、北海道鐵道株式會社線ノ部接續停車場ノ欄ヲ左ノ如ク改ム

函館本線	苗穂
室蘭本線	槙ノ
沼ノ	端

敍任及辭令

◉大正十五年八月二日

正七位勳五等　田中　武

同　戸叶　光三

正七位勳六等　田邊　豐雄

同　河野　茂枝

同　東海林俊成

同　倉橋　尚

同　中村覺之助

正七位勳五等　岩瀨國三郎

同　芳村　覺司

正七位勳六等　田澤　三郎

正七位勳五等　於保　正隆

正七位勳六等　塩川　靜

同　駒井　吾一

同　和楽謙太郎

同　相樂　憲治

同　万城目武雄

同　中道　政治

同　三好　綱晴

同　正七位勳五等　星野　政雄

正七位勳六等　佐藤　文藏

同　萩原　直之

同　伊藤　平八

同　淺野　庫一

同　加藤仙太郎

同　小川　全勝

同　平岡　力

同　白濱　重任

同　五十嵐　翠

同　正七位勳五等　功五級　荒井　壽吉

同　荒井　雅亮

同　正七位勳六等　西村　秩

同　川澄

同　山本爲之助

同　竹本　節

同　正七位勳五等　山脇茂司郎

同　福田　一也

同　正七位勳六等　富田　光公

同　關口　信

同　正七位勳五等　岡本　正義

同　正七位勳六等　高木　健治

同　正七位勳五等　武井　好一

同　正七位勳六等　牛尾　襄一

同　繁富　保雄

同　中村　義一

同　川原幸次郎

同　崎谷　常一

同　園部　國

同　正七位勳五等　伊藤　馨

同　正七位勳六等　皆崎　義顯

同　淺野　基德

同　大西　成敏

同　阿部福三郎

同　正七位勳五等　芝　光太郎

同　増川　亮三

同　正七位勳六等　鈴木　春次

同　田中　浩

同　正七位勳五等　萩原　三郎

同　岩倉　豐二

同　正七位勳六等　清本　喜内

同　正七位勳五等　宇野　光風

同　正七位勳六等　吉田　勝馬

同　正七位勳五等　松木　立佐

同　正七位勳六等　高橋　久男

官報　第四二〇一號　大正十五年八月二十四日（火曜日）　（第三種郵便物認可）

本文

4201 75

正七位　島村伊之助
同　三木　卿太
同　長南　主稅
同　國本　敏男

（答通）

正七位勳六等　峰岸安太郎
正七位　武田　守人
正七位勳六等　堀　俊三郎
正七位　今津　好孝
杉江　重誠
同　石井　清彦
同　乾　康鄉
同　芥根伊豫二郎
同　島田容之助
同　内田　俊一
同　三宅　忠平
同　安達　豐
同　地島勝之介
同　渡邊　大輔
同　伊藤　兆司
同　渡邊　寧
同　北島　義介
同　平田　文夫
同　深井　源治
同　片山辨一郎
同　鈴木　義男
同　原　隨園
同　野村　梅吉
同　白柳　元吉
同　伊東男太郎
同　古畑　種基
同　志田　晴雄
同　余田　忠藏
同　保坂　三郎
同　岸田　永忠
同　西口　重作
同　鎬木外岐雄
同　小原　正樹
正七位勳六等　中野　宗治
正七位　吉田　秀穗
同　黑田　鴻五
同　大谷　武夫
同　內田正次郎
同　松井　佳一
同　羽國愛之助
同　赤林　實瞳
同　吉田　清二
同　木村金太郎
同　平岡　梓
同　橋山　敬敎
同　待野　勝三
同　關　重雄
同　菅村　巖美
同　小林　作平
同　中井　武雄
同　伊藤　慶二
同　井上俊太郎
同　渡邊　五六
同　鬼木　武
同　廣田　徹
同　米村佐一郎
同　岸　喜二雄
同　川倉　義造
同　山住　克巳
同　青木　正映
同　篠原　小平
同　田中　直義
同　伊藤莊之助
同　笹川恭三郎
同　酒井　保
正八位　長井亞原山
藤島　敏介

敍從六位

從七位勳八等　稻見　國松
從七位勳六等　南部　敏三
從七位　大龍　三郎
從七位勳五等　西村芳太郎
從七位勳七等　林　亀太郎
同　松本　勇吉
同　前川　貞治
同　青田　誠齋
同　山田　清治
從七位勳八等　岡野　周藏
從七位勳七等　杉　勇次郎
從七位勳七等　上田　秀吉
同　淺川　久光

從七位勳七等　福富　孝策
同　山下　虎吉
同　須貝　末藏
從七位　酒田　實
從七位勳七等　續目　利三
從七位　稻田　清治
同　春日　信夫
同　木村　波三
同　菊田　政吉
同　品川謙太郎
同　瀧谷　瀧雄
同　百武　定一
同　佐藤　英夫
同　松崎　則尋
同　鈴木　保
同　長谷川　馨
同　沼田　秀雄
同　中村　嘉平
同　前田　琢磨
同　上村　義夫
同　近藤　兵太
同　淺野　利郷
同　本山　邦久
同　田中　卓郎
同　米內山震作
從七位勳六等　田崎　干夫
從七位　安平　政吉
同　戶田　一見
同　大川　明
同　濵田　豐介
同　濵田　忠治
正八位　早田　博雅
同　石橋　昇
同　小林　明
同　世良　壽男
森澤　清
谷村愛之助
大森　德作
池田　二郎
杉本　唯三
小笠原行照

敍正七位

◉大正十五年八月十六日

敍從六位

山本　藤吉

◉大正十五年八月二十一日

從六位勳六等　前川　治
從六位　駒田亥久雄

（答通）

敍正六位

陸軍三等軍醫正正六位勳六等　有馬　孝範

任陸軍二等軍醫正

◉大正十五年八月二十三日

京城帝國大學教授兼京都帝國大學教授從五位　今西　龍

陸敍高等官二等

公立大學教授正五位勳四等　淺山　忠愛
公立大學長ニ任ス
公立大學長正五位勳四等　淺山　忠愛
公立大學教授ニ兼任ス
勳任官ヲ以テ待遇セラル

上田　英夫
佐藤　寬剛

（答通）

任陸軍二等軍醫

東京府立纖染學校教諭　篠　誠一
公立高等女學校教諭ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル
愛知縣農林技手　安藤　春美
（答通）　同　鈴木光次郎
地方農林技師ニ任ス
高等官八等ヲ以テ待遇セラル　春木　七郎
（答通）　同　成田　泉
朝鮮產業技師ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル

臺灣公立高等女學校長　前川　治

陸敍高等官四等（六月七日內閣）

公立大學長兼公立大學教授　小川瑮五郎

願ニ依リ本職並兼職ヲ免ス

陸軍技術會議議長被仰付　陸軍中將　岸本鹿太郎
（答通）　海軍少將　末次　信正
教科書調查委員被仰付
從四位勳二等功四級　渡邊　壽
（答通）　海軍少將　野村吉三郎
教科書調查委員被免
朝鮮總督府技師　中嶋　猛矣
（答通）　同　笹　一
朝鮮總督府屬書官　小河　正儀

陸敍高等官五等

陸敍高等官三等

朝鮮總督府內務局長　境田　民彌
朝鮮總督府通信副事務官　近藤　昇一
朝鮮總督府遞信技師　河田　市也
朝鮮公立師範學校長兼
朝鮮公立師範學校教諭　佐々木清之亟
朝鮮總督府道事務官　金東　勳
朝鮮總督府技師　立岩　巖
朝鮮總督府觀測官兼朝鮮總督府京城高等工業學校教授　高橋　濱吉
朝鮮總督府府尹　上內　彥策

陸敍高等官四等

朝鮮公立中學校長兼
朝鮮公立中學校教諭　大井　利明
朝鮮公立高等普通學校教諭　高橋　虎彥
朝鮮總督府道警視　油布　德市
同　神宮奧太郎
朝鮮道立醫院醫官　井上八重二
朝鮮總督府遞信副事務官　近藤　昇一
朝鮮總督府遞信技師　河田　市也
朝鮮總督府道警視　全　永燦
朝鮮總督府遞信技師　黑田　磐
朝鮮總督府道技師　米市　正次
朝鮮公立高等普通學校教諭　榎本　正次
朝鮮公立實業學校長兼
朝鮮公立實業學校教諭　野口　直喜
朝鮮總督府道技師　調　武男

（答通）

朝鮮總督府水原高等農林學校教授兼朝鮮總督府勸業模範場技師　中島　友輔
朝鮮總督府勸業模範場技師　高橋　昇
朝鮮總督府京城高等商業學校教授　西原峰次郎
同　兼安鱗太郎
同　柴山　昇
朝鮮總督府道事務官　矢野　桃郎
朝鮮總督府遞信事務官　新貝　肇
朝鮮總督府林野調查委員會事務官兼朝鮮總督府事務官　石田千太郎
朝鮮總督府道理事官　土屋　傳作
朝鮮總督府道事務官　山本坂太郎

陸敍高等官五等

朝鮮總督府郡守　奧村　信吉
朝鮮總督府警視　具　滋璟
朝鮮總督府郡守　李　恵相
同　任　昶宰
朝鮮總督府道理事官　劉　鴻洵
朝鮮總督府郡守　尹　相鶴
同　韓　德錫
同　尹　南喆
同　全　省吾
同　李　鍾洙
同　趙　鏡夏

（答通）

朝鮮公立高等女學校教諭　齋藤　美禾
朝鮮公立中學校教諭　門司　新一
朝鮮總督府技師　素木　卓二
同　小平　亮二

陸敍高等官六等

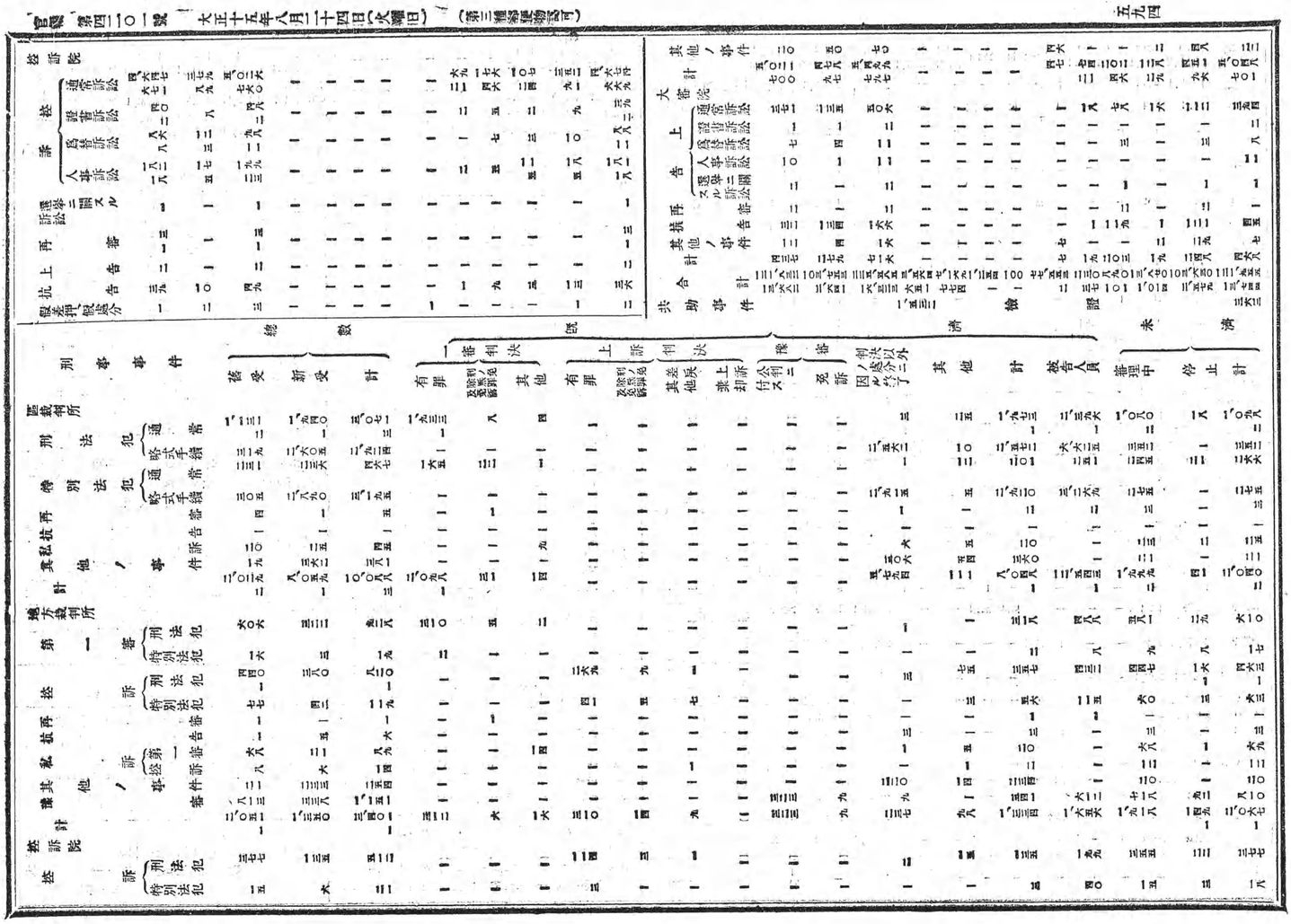
（答通）　朝鮮總督府郡守　李　海用
同　金　莖培
陸敍高等官七等
朝鮮總督府技師　淺野　健一
（答通）　朝鮮總督府郡守　夫　仁植
臺灣公立高等女學校教諭　土岐　適
依願免本官
公立中學校長　岡野　代忠
陸シテ高等官三等ヲ以テ待遇セラル
公立高等女學校教諭　有元　和平
陸シテ高等官五等ヲ以テ待遇セラル
公立高等女學校長　高橋　藤七
陸シテ高等官六等ヲ以テ待遇セラル　地方商工主事　木子政之助
願ニ依リ本職ヲ免ス
朝鮮產業技師　木下　米市
同　伊東　俊一
同　高良　武弘
同　尾崎　由馬
同　三木　源吉
同　白勢　復吉
陸シテ高等官五等ヲ以テ待遇セラル
同　辻　善一
同　千田　貞雄
（答通）　朝鮮衛生技師　土門　寅造
陸シテ高等官六等ヲ以テ待遇セラル（以上八月十二日同）

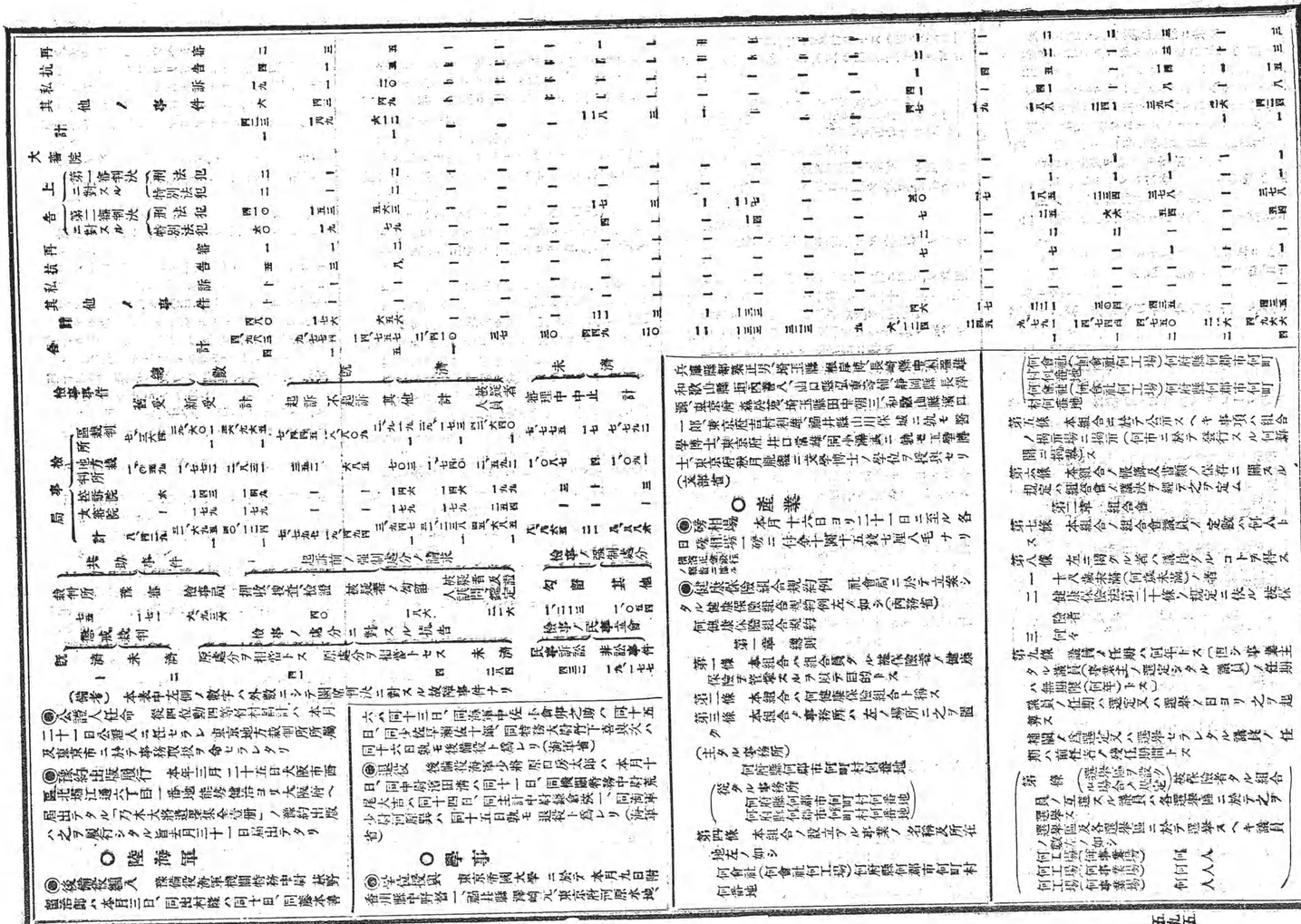
同　早川　浩
同　正木　修
同　飯島　定良
同　岩切　晴二
同　中村儀三郎
同　田中　晉輔
同　西垣　冨治
同　清野畅一郎
同　河南　宏
同　石井　聶
同　野田　淨曜
同　笹間　知彦
同　伊藤　宗吉
同　伊藤　潔
同　井上　晉松
同　齋藤　外男
同　井關　博行
同　中鄉孝之助
同　宇井　義夫
同　鎌田　利雄
同　友岡　武年
同　加藤孝三郎
同　田中　大藏
同　荒井　清
同　松下　丈夫
同　金山　國臣
同　服部　長藏
同　田中　豐
同　山田　義見
同　杉村　正
同　式村　義雄
同　稻森　實
同　源田　松三
同　松田　令輔
同　勅池　武紀
同　木村誠太郎
同　梅本伊之吉
同　修理田　貢
從七位勳六等　齋藤　重八
同　吉田榮太郎

4201 5

本文

第4201号





第4201号　本文

在外公館報告

◉上海発對外貿易（本年二期）

（外務省）

品名	七月中上海ヨリ輸出	七月中上海ヨリ輸入
綿糸	千斤	千斤
綿布	千反	千反
生絲	千斤	千斤
絹織物	千反	千反
麦粉	千袋	千袋
石炭	千噸	千噸
豆粕	千枚	千枚
豆油	千斤	千斤
砂糖	千斤	千斤
雑貨	千斤	千斤

◉コレラ流行地指定

（内務省）

「コレラ」流行ノ為メ八月二十日附内務省令ヲ以テ左ノ如ク指定セラレタリ

○臨時

◉コレラ流行地指定

（内務省）

「コレラ」流行ノ為メ八月二十日附内務省令ヲ以テ左ノ如ク指定セラレタリ

◉告朔書在清領事館ヨリ第二ヨリ左ノ如ク報告アリタリ（内務省）

◉陸軍海軍ヨリ派遣

（陸軍省）

◉陸軍派遣

（陸軍省）

◉陸軍派遣

（陸軍省）

◉陸軍

大正十三年十月十一日内閣ノ認定公告ニ係ル軌道敷設道株式會社起業敷設認可書ノ爲メスヘキ土地ノ細目左ノ如シ

大正十五年八月二十四日

宮城縣知事　上田　萬平

一　土地細目

宮城縣加美郡中新田町字町裏一八、一四三番

一　畑　五

去月二十日本欄土地細目中「三六、一ノ甲」ヲ「三六、一ノ二、三五ノ甲」ヲ「三六、一ノ二、三五ノ甲」ニ「三六、一ノ甲」ヲ「三五五ノ甲」ノ誤告茲ニ

廣告

◉高等試驗外交科本試驗公告

高等試驗外交科本試驗ノ筆記試驗左ノ通施行ス

一本試驗ノ筆記試驗期日

九月二十日(月)　午前　憲法
　　午後　國際公法
同二十一日(火)　午前　經濟學
　　午後　行政法
同二十二日(水)　午前　外交史
　　午後　外國語、獨文和譯及和文獨譯（二箇國語受驗者ニ對シテハ連續施行ス）
　　選擇科目ノ內刑法、行政法民法及商法
同二十三日(木)　午前　外國語、書取（英）
　　午後　外國語、作文（二箇國語受驗者ニ對シテハ連續施行ス）
　　選擇科目ノ內財政學、商業學及商業史
同二十五日(土)　午前　外國語、書取（佛）及二箇國語受驗者ニ對スル未滿語ノ書取
　　午後　二箇國語受驗者ニ對スル未滿語ノ作文

一試驗ノ場所　東京市麹町區霞ヶ關外務省構內高等試驗場

一受驗者ハ當日午前八時マテニ試驗場ニ出頭セラルヘシ

一受驗者ハ左ノ事項ヲ承知セラルヘシ

（一）洋服又ハ袴ヲ著用シ「ペン」及「インキ」（又ハ筆及墨汁）（鉛筆ヲ除ク）ヲ携帶スルコト

（二）出願ノ節ハ各自受驗票ノ番號ヲ記入シタル名刺ヲ受付ヘ差出スコト但シ選擇科目ノ試驗當日ハ同科目ヲ記入シタル名刺ヲ受付ヘ差出スコト

（三）於所ノ指而ニ注意スルコト

高等試驗外交科和漢試驗ハ十月下旬開始ノ豫定ニシテ其ノ日時ハ更ニ公告ス

大正十五年八月

高等試驗委員長　山川　端夫

◉工場財團

京都府伏見町大橋字久保三百十四番地ニ所在宅地三百七番地ノ十、同所字神田三百十六番地、同所字神田三百八十一番地ノ一、所在ノ明治紡績合資會社代表取締役ニ屬スル建物工作物竝ニ機械器具ニ對スル追加ニ係ル工場財團設定登記申請アリタルニ付本日ノ順序ヲ以テ受附ケタリ

右ニ付利害關係アル者ハ本公告ノ日ヨリ一月以內ニ其權利ヲ有スル旨ヲ申立ツヘシ

右ノ申立ナキトキハ其權利ヲ喪フヘク假令申立アルモ其ノ申立ノ日ヨリ一月以內ニ其權利ヲ證明セサルトキハ亦同シ

大正十五年八月二十四日　伏見區裁判所

◉船舶職員試驗

本月二十八日由良要塞地帶水產試驗場瀨戶內海分場ニ於テ執行ス

志願者ハ受驗申請書ヲ熊本逓信局長經由同局海事部ニ差出スヘシ

大正十五年八月二十四日　遞信省

漁船內機運轉士　發動機船三等機關士

◉外國旅券無效

第五六六五號　米領比律賓群島行旅券　大正三年二月十六日兵庫縣下付　所有者　西口彌太郎

右紛失ノ旨届出ニ依リ無效トス

大正十五年八月　三重縣

◉村役場位置變更

朝鮮咸鏡南道下甲島村ハ左記城屋敷字村內八百十番ノ二ニ本巢郡席田村小字石原二番ニ號ヲ其役場位置ヲ變更移轉セリ

大正十五年八月　岐阜縣

◉公債償還當籤

左記縣債證券當籤ニ付來ル九月一日ヨリ德島縣金庫及神田銀行本支店ニ於テ證券引換ニ之ヲ支拂フ

大正十五年八月　德島縣

德島縣公債ノ部

德島縣公債ノ號　償還金四百圓

壹百圓券　甲一九、三一　三九　四七

◉貢拂入札

第一號　茶毛布七三五箇外一點
第二號　軍衣三五〇箇外一〇點
以上仙臺步兵第四聯隊在庫
第三號　軍衣一九〇箇外二四點
第四號　赤毛布
以上仙臺步兵第四聯隊在庫
第五號　赤毛布一二三箇外三九點
以上仙臺野砲兵第二聯隊在庫
第六號　綿外套　一、八三一箇
以上仙臺野砲兵第二聯隊在廠
第七號　赤毛布
第八號　綿外套　四八〇箇
以上仙臺工兵第二大隊在庫
第九號　赤毛布二三箇外三九點
以上仙臺工兵第二大隊在庫
第一〇號　軍衣三三二箇外二三點
仙臺輜重兵第二大隊在庫
第一一號　毛布八〇箇外一五點
仙臺衛戍病院在庫
第一二號　軍衣一一〇箇外一九點
會津若松步兵第二十九聯隊在庫
第一三號　代用冬作業衣七五〇箇外三四點
高田步兵第三十聯隊在庫
第一四號　代用冬作業衣一三六箇外三六點
高田獨立山砲兵第一聯隊在庫
第一五號　茶毛布五〇〇箇外二七點
外套　二〇〇箇
第一六號　赤毛布
以上新發田步兵第十六聯隊在庫
第一七號　敷布九七六箇外八點
仙臺第二師團經理部管
第一八號　兵衣二三五箇外七點
高田第二師團經理部高田派出所保管

一入札及開札　各號共九月七日午前十時當部ニ於テ入札、即時開札ス　郵便電報入札差支ナシ

二入札保證金　各號共各自見積價格ノ百分ノ五以上

三公示書類　入札心得書、契約條項及賣却品目員數表ハ當部及高田派出所竝步兵第二十九聯隊步兵第十六聯隊ニ在リ

四現品閱覽期　本月二十六日ヨリ入札當日ニ至ルマテ休日ヲ除キ午前八時ヨリ午後四時マテ（八月中ハ正午マテ）各所在部隊ニ就キ熟覽ノコト

大正十五年八月二十四日　第二師團經理部

◉鹽業登記

一鹽油空樽外二點　汐留倉庫渡
入札並開札　九月七日午前十一時
見　同三日午後
下　極板　四、〇七〇點
一鉛屑（鍋板屑鐵物交）二六、三一二瓩　同倉庫渡
以上九札並開札　九月八日午前十一時
下　見　同三日午後
一入札場所　當局經理課
一公示書類　同課ニテ熟覽ノコト

一入札保證金　各自見積價格ノ百分ノ十以上（國債證券ニ限リ額面ノ七掛ヲ以テ換算ス）
一契約總代金ノ同上（同上）
一契約保證金　契約總代金ノ同上（同上）
大正十五年八月二十四日　東京鐵道局

◉商業登記

◉內國運輸株式會社（變更）
大正十五年七月二十五日神戶市兵庫區原通三丁目七番地上十五番屋敷ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス
神戶市兵庫區原通三丁目七番地
◉東洋拓殖株式會社（變更）
第四十一回社債ノ總額　金二百二十七万三千圓
社債ノ利率　年五分一厘
社債償還ノ方法及期限
大正二十年七月二十日迄ニ据置後毎年二回一月二十日七月二十日ニ每回左記ノ通償還シ大正四十年七月二十日迄ニ全額ヲ償還ス但シ本資金ニ依ル貸付金ノ償還ヲ以テ左記金額ヲ超過シタルトキハ其ノ超過額ヲ同時ニ償還スルモノトス
大正二十五年七月迄金三万圓以上
大正三十年七月迄金四万圓以上
大正三十五年七月迄金五万圓以上
大正三十六年以降金七万圓以上
各社債ニ付拂込ミタル金額　全額
右大正十五年八月六日登記
在仁川日本帝國領事館

◉晉州水道電氣株式會社（變更）
一大正十五年七月二十日　株主總會補缺選擧ニ於テ左記ノ者監査役ニ當選就任セリ
金丸富八郎　大連市山城町七番地一ノ一
◉橫濱正金銀行（變更）
一大正十五年七月二十五日　英領香港支店ヲ左ノ地ニ移轉ス
英領香港デポーロードセントラル一番地
右大正十五年八月六日登記
在橫濱日本帝國總領事館

◉合資會社柏染料店（設立）
一大正十五年八月五日　資本ノ總額　金二千圓
各株拂込ミ方法　全額一時拂込
營業ノ種類　染料ノ製造及販賣
一本店　平壤府大同門通
一支店　鎭南浦府
一社員ノ氏名住所及出資ノ種類價格及ビ責任
無限責任社員　柏佐一郎　平壤府大同門通
有限責任社員　柏　豐　平壤府大同門通
有限責任社員　柏　茂　平壤府大同門通
有限責任社員　柏　榮　平壤府大同門通
有限責任社員　柏　實　平壤府大同門通
有限責任社員　柏　勇　平壤府大同門通
有限責任社員　柏　進　平壤府大同門通
有限責任社員　柏　昇

第 4201 号　本文

第4201号 本文

第 42011 号　本文

官報　第四一〇一號　大正十五年八月二十四日（火曜日）　（第三種郵便物認可）　六〇七

本文
第4201号

第4201号　本文

第 4201 号　本文

◉相續財產管理人選任

最後ノ住所奈良縣磯城郡川西村大字唐古字池ノ内百六十番地
被相續人　故　中村彌三郎
本籍　同縣同郡同村大字唐古字池ノ内百六十番地
女　髮　明治四年十一月八日出生
大正十五年七月十八日死亡
當裁判所ハ利害關係人ノ申請ニ因リ左ノ通相續財產管理人ヲ選任シタリ
大正十五年八月十日
奈良地方裁判所
相續財產管理人　弁護士　中村彌六

◉公示催告

大正十五年（ク）第一二三號
東京市本所區橫網町一丁目十六番地
申立人　山岸　宮藏
左記目錄表示ノ證券ニ付キ申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ大正十六年二月十日午前十時迄ニ當區裁判所ニ權利ヲ届出テ且ツ其證券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及ヒ提出ヲ爲ササルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアルヘシ
大正十五年八月七日　東京區裁判所
目　錄
一株式會社日本勸業銀行發行　額面金十圓券　十一枚
內譯
二ノ組　第二七〇九番
第六十三回　同　第二七一〇番
大正十三年一月渡以降利札付
第七十一回　同　第二七一七番
大正十三年四月渡以降利札付
第七十二回　九ノ組　第八一九六番
大正十三年四月渡以降利札付
第七十三回　十ノ組　第九四七六三番
大正十三年十二月渡以降利札付
第七十四回　二ノ組　第五一二六七番
大正十三年三月渡以降利札付
第七十五回　同　第四三五八七番
大正十三年六月渡以降利札付
第七十六回　九ノ組　第五八二三三番
大正十三年九月渡以降利札付
第七十八回　八ノ組　第五二四〇四番
同　第七〇五番
同　大正十三年三月渡以降利札付

第八十回　九ノ組　第〇五〇三三番
大正十三年八月渡以降利札付
愛知縣海部郡津島町大字津島字藤浪ヘノ割四百十四番地
右代理人辯護士　野間　傳吉
一廣島瓦斯電軌株式會社　物上記號番號生第一四二枚　額面各金一百圓　一利率年八分　一發行者ノ氏名　廣島瓦斯電軌株式會社取締役社長松本勝太郎　一社債券證明年月日　大正十三年十月十五日　一利札大正十三年十二月一日渡以降利札九枚付　一償還期日及方法　大正十五年十月十四日償還ノ籤番號ニ當選ノ抽籤ハ最後ノ所持人愛知縣海部郡津島町大字津島字藤浪ヘノ割四百十四番地砂永右證券二通ニ付前記申立人ヨリ公示催告ノ申立テヲ爲シタリ依テ其ノ所持人ハ大正十六年三月十一日午前十時迄ニ當區裁判所ニ權利ヲ届出テ且右證券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ其ノ届出及ヒ提出ヲ爲ササルトキハ其ノ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ
此旨催告ス
大正十五年八月十四日　廣島區裁判所

常會社ハ株主總會ノ決議ヲ以テ大正十五年八月七日解散シタルニ付當會社ニ對シ債權ヲ有スル向ハ大正十五年十月末日迄ニ其旨申出相成度右期限內ニ申出ナキトキハ清算ヨリ除斥可致此段公告候也
大正十五年八月十六日
名古屋市中區御器所町字龜口十六番地
名古屋レザー株式會社清算人

◉公示送達

神戶市大開通三丁目三一內海金次郎方
被告人　街道傳太郎
右者ニ對スル賭博財物被告事件ニ付大正十五年九月二十八日午前九時公判開廷候條當廳第五號法廷ニ出頭可有之候也
召喚ニ應セサルトキハ刑事訴訟法第八十六條ニ依リ勾引狀ヲ發スルコトアルヘシ
大正十五年八月二十日　神戶區裁判所
名古屋市南區瑞穗町字雁道三十九番地
被告人　黑田　子好
右裁特上過失傷害被告事件ニ付大正十五年十月二十日午前九時公判開廷候條當廳刑事法廷ニ出頭可有之候也
召喚ニ應セサルトキハ刑事訴訟法第八十六條ニ依リ勾引狀ヲ發スルコトアルヘシ
名古屋區裁判所
大正十五年八月二十日　判事　森脇　雄

右ノ者ニ對スル大正十四年（ク）第一六號破產事件ニ付大正十五年八月十九日當裁判所ノ爲シタル破產宣告ニ付公告スルコト左ノ如シ
一破產管財人ハ高知市帶屋町四百二十五番地辯護士　田內旭彌
一破產者ニ對スル總ヘテノ債權者ハ其請求權ヲ大正十五年九月二十日迄ノ居出期間內ニ當裁判所ニ届出ツヘシ且其届書ニハ證據書類又ハ其謄本若クハ抄本ヲ添付シ二通ヲ提出スヘシ
一總破產者ノ第二回債權者集會期日ハ大正十五年九月十五日午前十時當裁判所ニ於テ之ヲ指揮ス
右債權者集會期日ニ於ケル會議ノ目的ノタル事項ハ破產法第百七十條第百七十一條及第百九十四條ノ事項
一債權調査ノ一般期日ハ大正十五年九月三十日午前十時トス
一破產者ノ債務者及破產財團ニ屬スル財產ノ所持者ハ破產者ニ辨濟ヲ爲シ又ハ交付スヘカラス
尙右債務者ハ其債務ヲ負擔スルコト又右財產所持者ハ其財產ヲ所持スルコトヲ得ス
大正十五年八月十四日
高知縣知事　川島馬太郎

◉破產宣告

高知市新市町五十二番地材木商
債務者　川島馬太郎
右ノ者ニ對スル大正十四年（ク）第一六號破產事件ニ付大正十五年八月十九日當裁判所ノ爲シタル破產宣告ニ付公告スルコト左ノ如シ
一債務者川島馬太郎ヲ破產者トス
一破產管財人ハ高知市帶屋町四百二十五番地辯護士　田內旭彌
一破產者ニ對スル總ヘテノ債權者ハ其請求權ヲ大正十五年九月二十日迄ノ居出期間內ニ當裁判所ニ届出ツヘシ且其届書ニハ證據書類又ハ其謄本若クハ抄本ヲ添付シ二通ヲ提出スヘシ
一總破產者ノ第二回債權者集會期日ハ大正十五年九月十五日午前十時當裁判所ニ於テ之ヲ指揮ス
右債權者集會期日ニ於ケル會議ノ目的ノタル事項ハ破產法第百七十條第百七十一條及第百九十四條ノ事項
一債權調查ノ一般期日ハ大正十五年九月三十日午前十時トス
一破產者ノ債務者及破產財團ニ屬スル財產ノ所持者ハ破產者ニ辨濟ヲ爲シ又ハ交付スヘカラス
尙右債務者ハ其債務ヲ負擔スルコト又右財產所持者ハ其財產ヲ所持スルコトヲ得ス
大正十五年八月十四日
高知區裁判所
判事　小林定雄

◉債權調查特別期日

破產者有限責任淡川信用組合ニ對スル大正十四年（ク）第二〇六號破產事件ニ付債權届出期間經過後ニ届出タル債權調查ノタメ債權調查ノ特別期日ヲ大正十五年八月三十日午前十時ト定ム
大正十五年八月十八日
神戶區裁判所
判事　小林定雄

◉破產宣告

破產者ハ株式會社梅田ホテル所有不動產處分ニ關スル件
右公告ス
大正十五年八月十八日　大阪區裁判所

◉債權調查特別期日

破產者有限責任淡川信用組合ニ對スル大正十四年（ク）第二〇六號破產事件ニ付債權届出期間經過後ニ届出タル債權調查ノタメ債權調查ノ特別期日ヲ大正十五年八月三十日午前十時ト定ム
大正十五年八月十八日
神戶區裁判所
判事　小林定雄

◉破產宣告

西宮市濱町八十一番地
破產者　合資會社米村商會
右之者ニ對スル大正十四年（ク）第二四六號破產事件ニ付大正十五年三月五日破產宣告ヲ爲シタルモ破產者ヨリ破產廢止ノ申立ヲ爲シ其申立ヲ適當ト認メ決定スルコト左ノ如シ
主文
破產者合資會社米村商會ノ破產手續ハ之ヲ廢止ス
大正十五年八月十六日　神戶區裁判所
判事　小林定雄

◉臺灣銀行券發行週報

臺灣銀行券發行每週平均高報告

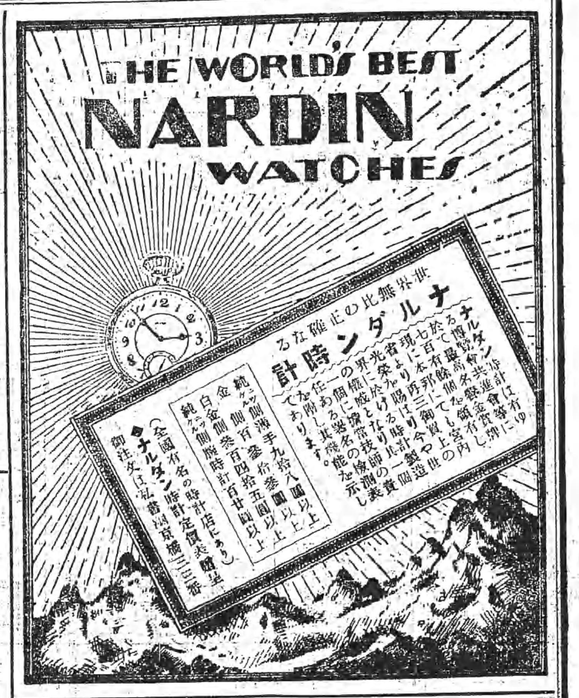
(自大正十五年八月八日 至大正十五年八月十四日)	四五、八六一、四四六、〇〇〇	三、四七二、二二二、〇〇〇
銀行券發行高		
內制限超過發行高		
準備	保證	
	二二、三八九、二二〇、〇〇〇	二三、四七二、二二二、〇〇〇

大正十五年八月十六日　株式會社臺灣銀行

◉外國行郵便物東京中央郵便局締切日時表

通常	普通	曾留	小包	郵便船名	出船港	月日	時
				布哇、米國、加拿陀、歐洲等行	プレシデント リンカン	八、二四	前一〇時
				同	横濱	八、二五	前一〇時
				同	プレシデント ピヤース	八、二五	前一〇時
				米國、加拿陀、歐洲等行	神戶	八、二五	後五時
				同	同	八、二六	前一〇時
				同	伊豫丸	八、二六	後五時
				南支那、香港、フィリピン群島、海峽殖民地、英領印度、ケープ州行	横濱	八、二五	後五時
				同	あふり丸	八、二七	前一〇時
				同	もんてびでお丸	八、二七	前一〇時
				同	神戶	八、二七	後五時

THE WORLD'S BEST
NARDIN
WATCHES



ナルダン時計

世界無比の正確な

ナルダン時計は有名なる瑞西ナルダン製造會社に於て最も精巧に製造せられたる時計にして其の正確なる事は現今世界各國に於ける天文臺の標準時計は殆んど悉くナルダン時計を以て之に當てゐる程であります。

ナルダン時計は七百有餘個の部分品より成立つて居りますが其の一個でも缺けたり又は不良品があれば全體の調和を破り時計は其の用を爲さゞるものであります。

ナルダン時計は其の一個一個に總て嚴重なる檢査を施し其の一個として缺點なき物のみを以て組立てあります。

ナルダン時計は其の構造堅牢にして且つ優美なる點に於ても世界一と稱せられ現今世界各國の王侯貴族紳士淑女の御愛用品であります。

ナルダン時計は其の價格に於ても他の同等品に比し遙かに低廉であります。

（全國有名の時計店にあります）
ナルダン時計販賣店
御注文は必ず當店宛願ます
東京市京橋區銀座三丁目

十月四日　第四拾四回新學期　開始

東京商工學校　商業　土木　電氣　建築　機械　化學　生募集

東京市神田區淡路町一の一　電神三一一三番

修業年限豫科一年半本科一年半　高等科半年　小學卒業豫科一期　中學卒業本科一期ヘ無試驗入學ヲ許ス　卒業生ニ就職難ナシ。

東京工科學校　電工　機械　建築　土木　科　各期本科　一、二期　高等科　生徒募集

新學期九月六日　願書受付前日迄　授業晝、夜間部共ニ第一期ヨリ　規則書要郵券二錢

一期小學卒業三期中學三年本科一期中學卒業程度の者ヘ無試驗編入

東京　神田　錦町　電神田三一七七

◉雜誌　月報　無代送呈　東京市　小石川　音羽町

月選れ七割引內外　特價書籍豊富　明光社

正誤　昨二十三日本欄掲載日本銀行實際報告中損益勘定ノ部ニ「準備金ニトルハ「純益金ノ誤植

寄宿生募集

本寮は、高台で庭内廣く、空気新鮮で閑靜、運動場の設備あり、電車迄數丁、入寮希望者は二錢切手送付され、詳細御答します。

東京市小石川區關口台町十八番地

大道社寄宿寮

電話牛込二八四九番

W. & H. SEIBERT
WETZLAR

ザイベルト顯微鏡

獨逸ウエツラル市　ザイベルト社

官衙諸學校は御申込次第送品可申候間御實驗の上御採用願上候

型ログ御申込を乞ふ

總代理店　大阪市東區淡路町一丁目　宇都宮商店

鐵道用轍叉轉轍器
輕便分岐線回轉臺
鍋トロ其他軌條工作品專門製作
鐵骨建築土工金物

電話長櫻川三九四八番
工場港區泉尾梅之町

大阪市港區大正通り八丁目二一

エ石原鐵工所

蛇頂石

これは何？
毒虫の妙藥です！
蜂、毒蛇、南京虫等に襲はれても大丈夫この石一つあればすぐ痛を吸ひとる何度も使つて御携帶も便利
一人に一包は是非！

ヒルコノ、ヒル
與入二個包
金五拾錢

肉地送料二包迄三錢（說明書進呈）

京都寺町
姉小路
鳩居堂
振替大阪六三八

株式會社
大村五左衛門商店

電話京橋（八二二四）（八二二五）

4201 35 本文

土木行政論 完

土木事務官 田中好氏著

特價期間切迫

即刻申込を乞ふ

定價五圓五拾錢

特價 五圓

申込金不要 締切 八月三十一日

内容

道路 軌道 河川 港灣 運河 水道 下水道 公有水流水面 砂防 土木事業に對する國家の助勢政策 土地收用 の十一章に分ち法理を釋き手續を圖にすること懇切を極む

菊判 約七百五十頁
布表紙天金函入上製

發行豫定日 大正十五年九月中旬

土木攻法會編

現行土木法令 完

定價一圓八十錢 送料六錢

東京市小石川區小石川五町六 諏訪町 振替口座東京七一七五八番 電話小石川三七一四五番 常磐書房

陸海軍諸學校用靴紐其他ノ紐
一般向靴紐
ゴム眞田紐
其他各種ノ紐
組紐

製造販賣

H.S

本社 姫路市高尾町六一四番地
姫路製紐株式會社
電話二三五番 振替大阪五二四番

販賣部 神戸市八幡通五丁目一二五番屋敷
姫路製紐株式會社神戸販賣部
電話貸合二五四七番

出張所 大阪市南區順慶町一丁目三十番地ノ一
姫路製紐株式會社大阪出張所
電話船場四七八八番

北海道拓殖債券抽籤公告

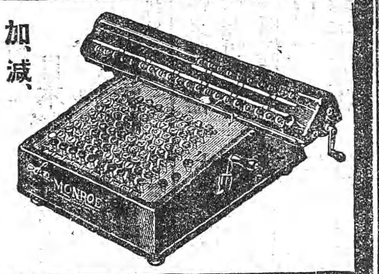
來ル九月十日午前十時ヨリ當社ニ於テ第十一回抽籤ヲ行ヒ左ノ通リ償還ス

一 第拾參回 同上金壹千圓也
第拾四回 同上金五千圓也
第拾五回 同上金壹千圓也
第拾六回 同上金五千圓也
第拾七回 同上金壹萬圓也
第拾八回 同上金壹萬圓也
第拾九回 同上金壹萬圓也
第貳拾回 同上金壹萬圓也
第貳拾壹回 同上金壹萬圓也
第貳拾貳回 同上金壹萬圓也
第貳拾參回 同上金壹萬圓也
第貳拾四回 同上金壹萬圓也
第貳拾五回 同上金壹萬圓也
第貳拾六回 同上金壹萬圓也
第貳拾七回 同上金壹萬圓也
第貳拾八回 同上金壹萬圓也
第貳拾九回 同上金壹萬圓也
第參拾回 同上金壹萬圓也
第參拾壹回 同上金壹萬圓也
第參拾貳回 同上金壹萬圓也
第參拾參回 同上金壹萬圓也
第參拾四回 同上金壹萬圓也
第參拾五回 同上金壹萬圓也
第參拾六回 同上金壹萬圓也
第參拾七回 同上金壹萬圓也
第參拾八回 同上金壹萬圓也
第參拾九回 同上金壹萬圓也
第四拾回 同上金壹萬圓也
第四拾壹回 同上金壹萬圓也
第四拾貳回 同上金壹萬圓也
第四拾參回 同上金壹萬圓也
第四拾四回 同上金壹萬圓也
第四拾五回 同上金壹萬圓也
第四拾六回 同上金壹萬圓也
第四拾七回 同上金壹萬圓也
第四拾八回 同上金壹萬圓也
第四拾九回 同上金壹萬圓也
第五拾回 同上金壹萬圓也
第五拾壹回 同上金壹萬圓也
第五拾貳回 同上金壹萬圓也
第五拾參回 同上金壹萬圓也
第五拾四回 同上金壹萬圓也
第五拾五回 同上金壹萬圓也
第五拾六回 同上金壹萬圓也
第五拾七回 同上金壹萬圓也
第五拾八回 同上金壹萬圓也
第五拾九回 同上金壹萬圓也
第六拾回 同上金壹萬圓也
第六拾壹回 同上金壹萬圓也
第六拾貳回 同上金壹萬圓也
第六拾參回 同上金壹萬圓也
第六拾四回 同上金壹萬圓也
第六拾五回 同上金壹萬圓也
第六拾六回 同上金壹萬圓也
第六拾七回 同上金壹萬圓也
第六拾八回 同上金壹萬圓也
第六拾九回 同上金壹萬圓也
第七拾回 同上金壹萬圓也
第七拾壹回 同上金壹萬圓也
第七拾貳回 同上金壹萬圓也
第七拾參回 同上金壹萬圓也
第七拾四回 同上金壹萬圓也
第七拾五回 同上金壹萬圓也
第七拾六回 同上金壹萬圓也
第七拾七回 同上金壹萬圓也
第七拾八回 同上金壹萬圓也
第七拾九回 同上金壹萬圓也
第八拾回 同上金壹萬圓也
第八拾壹回 同上金壹萬圓也
第八拾貳回 同上金壹萬圓也
第八拾參回 同上金壹萬圓也
第八拾四回 同上金壹萬圓也
第八拾五回 同上金壹萬圓也
第八拾六回 同上金壹萬圓也
第八拾七回 同上金壹萬圓也
第八拾八回 同上金壹萬圓也
第八拾九回 同上金壹萬圓也
第九拾回 同上金壹萬圓也
第九拾壹回 同上金壹萬圓也
第九拾貳回 同上金壹萬圓也
第九拾參回 同上金壹萬圓也
第九拾四回 同上金壹萬圓也
第九拾五回 同上金壹萬圓也
第九拾六回 同上金壹萬圓也
第九拾七回 同上金壹萬圓也
第九拾八回 同上金壹萬圓也
第九拾九回 同上金壹萬圓也
第百回 同上金壹萬圓也

右償還元金ハ發行高ノ内

北海道拓殖銀行
株式會社

MONROE



加、減、乘、除算に迅速、正確、神の如し!!!

「モンローに依る現代の最も秩序的な計算法」

御一報次第參呈

東京日本橋通 日本總代理店 丸善株式會社

モンロー計算器

ズツク製 文化 旅行 鞄 杉轉 元祖 赤革 印

御愛用者 金百円進呈

特約店 募集

東京市日本橋區龜島町二 東洋ズツク加工品製作所
電話芳町一五八七番

本誌定價 一箇月 金八十錢（送料ハ官報國庫前納分ハ不要） 一部 金四錢但シ製外金三錢（送料ハ官報國庫前納分ハ不要、直接分一般四錢）
廣告料 四號一行 金四十錢 五號一行 金三十錢 六號一行 金二十錢 一般四號五號混植ノ場合ハ一行ニ付金三十五錢
發行所 東京市麹町區大手町 内閣印刷局 電話牛込七〇七七番 振替口座東京一九〇〇〇